

『当院脳卒中患者のデータベースを用いた 平均値やカットオフ値の検討』（仮）

【目的】当院では入院中の脳卒中患者を対象として、リハビリテーション開始時、発症3・5・7・9日後、発症2・6・12・18週間後、回復期病棟入棟時、退院時に運動麻痺や感覚障害、立位・歩行バランス、歩行機能等に関する評価を実施しデータベースを作成しています。具体的な項目としては、Glasgow Coma Scale、Stroke Impairment Assessment Set-motor、Fugl-Meyer Assessment、Stroke Impairment Assessment Set-sensory)、膝蓋腱反射、股関節屈曲・膝関節伸展・足関節背屈筋力、足関節背屈可動域、足関節底屈筋 Modified Ashworth Scale、Trunk Control Test、Trunk Impairment Scale、Berg Balance Scale、Mini-Balance Evaluation System Test、Scale for the Assessment and Rating of Ataxia、10m 歩行試験、Timed Up and Go Test、6分間歩行試験、Functional Ambulation Category、Scale for Contraversive Pushing、Burke Lateropulsion Scale、下腿周径という評価項目になります。

今後入院される脳卒中患者さんの目標設定や意思決定の参考情報とするために、現在までに実施した当院脳卒中患者さんを対象としたデータベースを用いて平均値やカットオフ値等を算出することを目的としています。

【期間】2024年4月24日～2025年3月31日

※対象者の選定期間ではなく、データ解析終了見込み（結果発表）までの期間を含めること

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2020年01月01日～2024年2月29日の期間で

脳卒中の診断で当院に、入院し理学療法あるいは作業療法を受けた方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：年齢、性別、疾患、既往、転帰、FIM、PT・OT評価 等

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先ま

単施設研究用

でお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 リハビリテーション部 ・ 理学療法士

研究責任者 福本 匠吾